



安全できれいな校舎をありがとう

耐震補強・大規模改修工事が終了し、3学期からリニューアルされた校舎で学ぶ栄小学校の皆さん。「地震に強い、トイレもきれい」といった子どもたちの喜びを綴った手紙が、1・6年生代表児童から市長に手渡されました。



未成年者飲酒防止キャンペーン学校賞受賞式

東中学校が未成年者飲酒防止キャンペーンの最高賞「学校賞」に選ばれました。生徒会が中心となり、飲酒の危険性を訴えた取組みが評価されました。1月31日受賞式後に、審査委員長の女優東ちづるさんが「自分を愛し大事に」というテーマで講演をしてくださいました。



災害から文化財を守る～真福寺で消防訓練～

1月24日、本町7丁目の真福寺(両大師)で消防訓練が行われ、寺関係者や市消防局、地元消防団、住民ら約100人が参加しました。これは「文化財防火デー」の一環として、震災その他の災害から文化財を守るための訓練で、この時期全国各地で実施されています。



総合公園管理棟休憩室に本棚ができました

皆さんから寄付していただいた絵本で総合公園の休憩室内に本棚を設置しました。絵本の寄付にご協力ありがとうございます。引き続き絵本の寄付は受け付けていますので、不要となってしまった絵本がありましたらぜひ総合公園管理事務所窓口までお持ちください。

市長のほっと・とーく  
ありがとう

3月9日は「サンキュー」という語呂合わせから「ありがとうの日」と呼ばれているそうです。

卒業式や異動の季節となり、別れや新たな旅立ちとともに、これまでお世話になった人へ感謝の気持ちを伝えることも多くなると思います。デジタル化された社会だからこそ、言葉として発する「あいさつ」を大事にしたいと思います。

「ありがとう」の語源は「有難い」で、滅多にない稀なことという意味ですが、これが変化して感謝の気持ちを表すようになりました。

ちなみに「いただきます」の語源は「頂(戴)く」で、頭上に載せるという意味ですが、食事の前になんか動作をしたことからあいさつとして使われるようになったようです。また、食材となる動物や植物の命をいただくという意味もあるとされ、英語には該当する言葉はないとても深い言葉です。

先日、栄小学校の1年生と6年生の代表から2学年全員のお礼の手紙をいただきました。

「石津市長さんへ」と題する手紙には、校舎がきれいな地震でも安心なことや、トイレ・ロッカー・教室などがきれいになりとてもうれしい、といったことが書かれていました。校長先生から、建設しているときからみんなずっと喜んでいて、ということ伺いました。私からも「ありがとう」。

校舎・体育館の耐震化工事・大規模改修工事は平成25年度中に100%完了する予定です。



北本市長 石津 賢治